特定施設設置届出書

小樽市公営企業管理者

水道局長 〇〇 〇〇 様

使用者が届け出ることとし、申請者欄 には必ず使用者名、所在地等を記入 ください。 令和○○年○○月○○日

申請者住所

小樽市△▽○丁目☆☆番◎号

TEL 0 1 3 4 - 0 0 - 0 0 0 0

氏名又は名称及び 法人にあたっては その代表者の氏名 株式会社 小樽水道 代表取締役社長 ☆☆ 太郎

条の3第 耳の共産により、1 定施及の設置し

下水道法第12条の3第 「の判定に」り、、 定施 との 设置し ついて次のとおり届け出ます。

工担卫计事类担心互称	株式会社	小	樽水	道			*	整	理				
工場又は事業場の名称	L	スト	トラン	, 1	₹ ₹	7		番	号				
工場又は事業場の所在地	小樽市	ī⊹⊀	₹丁팀	100)番×	×号	*	受	理	令和	年	月	日
								年月	日				
特 定 施 設 の 種 類					i され	る	*	施	設				
竹 亿 旭 仪 77 僅 粮		ちゅ	う房	施設	ξ.			番	号				
△特定施設の構造	別	紙	の	٢	お	り	*	審結	查果				
△特定施設の使用の方法	別	紙	の	٤	お	り	*	備	考				
△汚水の処理の方法	別	紙	の	٤	お	り							
△下水の量及び水質	別	紙	の	٤	お	り							
△用水及び排水の系統	別	紙	の	٢	お	り							

- 備考 1. △印の欄の記載については別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 2. ※印の欄には記載しないこと。
 - 3. 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

工場又は事業場の概要 特定施設の構造及び使用の方法

(1) 工場又は事業場の規模等

業		種		飲食店		資	本 金	<u>></u>		万円	敷地面積	m ²
操		業	/ =		П	従美	業 員 数	文 文	50	人、」	作業場	4 2 0 m ⁴ l
年	月	日	年	月	日				()人	面積	
操	業 時	間	(0 時~ 2 4	時 寺間)	休	業日	4	無	休	水質管理	水質管理 水質太郎

(2)主要製品名及び生産量





(4) 特定施設等の種類、構造、使用時間及び使用原材料

_	1,	170	7 H	. 11.) / J T	-7541	11.1	Æ,	, D	-/11,	時间 及	. 0 1	×/11	ハノノト	117			 			_
施	<u> </u>	<u>元</u> 文	番		号			1													
施	設	O)) /	名	称	ちぃ	ቃ 🥇	,原	亨施	設											
型					式	別組	氏図	面位	のと	お	り										
構					造																
主	要	更	寸		法																
能					力		,														
工 (予分	事 官)	着年	月	手日	令 : △	和 月	0	O ×	年日											
工 (马 予 5	事 官)	完年	月	成日	令 : △	和 月	0	X	车日						17					
使 (月 予 5	月 注)	開年	月	始 日	令 : △	和 月	0	2	F						2					
使び使	用 ほ 1 月	時間あ	間た時	隔り	及の間						×										
季:	節変	ど 動	の	概	要	な				し											
使種及	用類、び	原使使	材用用	料方	の法量	O Δ		0		魚 Kg						¥					
そ		の			他																

(5) 特定施設等の設置場所及び特定施設等に関連する機械・装置の配置 別添第 () 図のとおり

施設の平面図を添付してください。

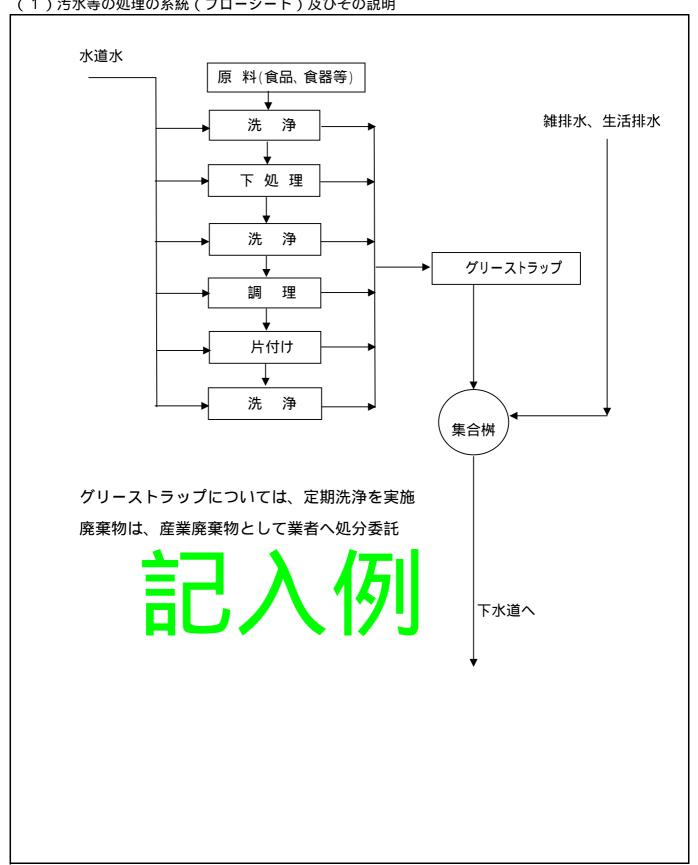
(6)特定施設等から排出される汚水等の汚染状態

			事品される方/ ちゅう房施設			
汚	水 量	通常	m³/日			
(m	3/日)	最大	m³/日			
	11	通常				
	рΗ	最大				
	BOD	通常				
水		最大				
	S S	通常				
		最大				
質	ノルマル	通常				
	ヘキサン	最大				
		通常		λ		
		最大			ויע	
		通常				
単 位		最大				
		通常				
m g /		最大				
·		通常				
рΗ		最大				
を除		通常				
\		最大				
		通常				
		最大				
		通常				
		最大				

すべて計画値で記載

除害施設の構造及び使用の方法 2 . 汚水等の処理方法、下水の量及び水質、用排水の系統

(1)汚水等の処理の系統(フローシート)及びその説明



(2) 処理施設の種類、構造、使用時間及び消耗資材

	_ , , _			11/2	以、特色、使用时间及U·伯伦真构
処名	理	施	設	の称	グリーストラップ
型				式	3 槽 式
構				造	ステンレス製
主	要		寸	法	L W H 000×000×000 c m
付	属	機	器	類	i な し
能				力	ОО m ³ / В
処	理	の	方	式	自然沈殿
工 (事 予 定)	着年月	手日	· 令 和 ○ ○ 年 △ 月 × 日
工 (事 予 定)	完年月	成日	○
使 (用 予 定)	開年月	始 日	令 和 ○ ○ 年 △ 月 × 日
使び使	用 時 1 日 用	あ	間隔た時	及の間	
季	節変	動	の概	要	はな し し し し し し し し し し し し し し し し し し し
消種及	耗類び	資、使	材用用	の途量	
そ		の		他	

(3) 処理施設の設置場所及び配置 別添第() 図のとおり

ちゅう房施設等の平面図を添付してください。

(4)処理施設別 汚水量及び水質

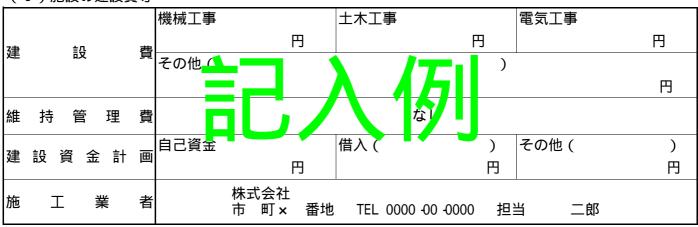
)処理施設)		く量及び水質 グリーストラップ		
汚	水量	通常	m³/日		
(n	n ³ /日)	最大	m³/日		
	11	処理前	00		
	рΗ	処理後	6		
	BOD	処理前	00		
水	БОБ	処理後	600以下		
	SS	処理前	00		
	3 3	処理後	600以下		
質	ノルマル	処理前	00		
	ヘキサン	処理後	3 0 💢 🕝		
		処理前		. <i>7</i> J	
		処理後			
		処理前			
単 位		処理後			
•		処理前			
m g		処理後			
·		処理前			
рΗ		処理後			
を除く		処理前			
\		処理後			
		処理前			
		処理後			
		処理前			
		処理後			
		仝 て≦	北南値で記載		

全て計画値で記載

(5)汚水等の処理によって生じる残さ及び濃厚廃液お種類等

残	さ 等 の 種	類	有機性残渣	
生	成	量	m³/日	
含	水	率	%	
保	管 方	法	ステンレス製廃棄物容器 容量 m ³	
処方	理・処分	の法	処理センター委託 小樽市 町 番地	
最	終処分	先	北海道××市 町 番地	

(6)施設の建設費等



(7)使用水量(m³/日)

	·) = · · · ·		<u> </u>																		
給水源	用	途	原	料	用。	K 洗	; 浄	用	水	冷	却	用	水	生	活	用	水	そ の 他 (希釈用)	싐		計
上	水	道						m ³							r	n ³		m³		m³	
工業	水	道																			
そ (Ø	他)																			
合		計						m ³							r	m³		m³		m³	

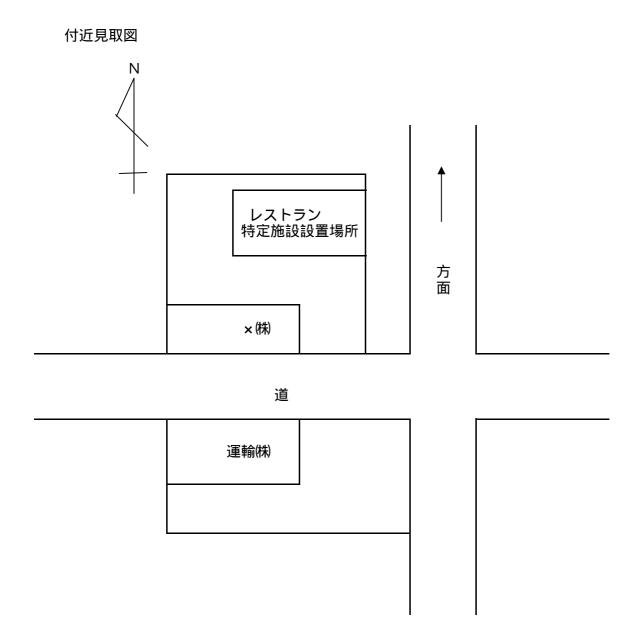
(8)用水及び排水の系統 添付第()図のとおり

排水経路の図面を添付してください。

(9)公共下水道へ排除する下水の量及び水質

	<i>,</i>	3 11 1131 2	るト水の重及し	-3.22		
排	出口:	番号	1			
排	出口の	名 称	施設正面横			
抖	ド 水 量	通常	m³/日			
(m³/日)	最大	m³/日			
	рΗ	通常	6			
	β11	最大	6			
	BOD	通常				
水		最大	600以下			
	SS	通常				
		最大	600以下			
質	ノルマル	通常				
	ヘキサン	最大	3 0 以下		_	
		通常				
		最大		馬口	<u> 14/11</u>	
<u> </u>		通常		H	1/ J	
単 位		最大				
		通常				
m g / L		最大				
		通常				
p H ≉		最大				
を 除 く		通常				
		最大				
		通常				
		最大				

全て計画値で記載



工場店舗平面図(排水系統図) 記載例

